
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第97号(2020.12.25)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第97号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、農家・非農家が協力して、農道の整備や水路の草刈り・泥上げ等の活動に取り組む組織と、植栽活動や定期的な清掃活動を通じて景観保全や生活環境保全に努めている組織について紹介します。

また、活動組織が作成する広報誌紹介として、今回は福井県永平寺町の組織による広報誌について掲載しています。

事務局からは、年末年始の新型コロナ感染拡大を防ぐために、感染リスクが高まる「5つの場面」や感染を防止しながら会食を楽しむ工夫等について紹介します。

--- 第97号の目次 ---

1. 活動組織の紹介

☆美浜東部保全会広域協定（愛知県知多郡美浜町）☆

☆塩沢地区ふるさと保全会（宮城県蔵王町）☆

2. 活動組織の広報誌紹介

☆ ^{わたり しんでん} 渡 新田 農地・水保全活動組織（福井県永平寺町）☆

3. 新型コロナの感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう！

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介（1）

～美浜東部保全会広域協定(愛知県知多郡美浜町)～ ■

～地区概要～

愛知県南部に位置する知多郡美浜町の東部を活動拠点としており、8つの組織で構成された広域組織です。

活動範囲は、田 216ha、畑 106ha。対象施設は、開水路 81.2km、パイプライン 5km、農道 60.5km、ため池 39か所。

～主な取組～

- ◎本組織は、組織の円滑な運営のため、点検・機能診断の結果に基づき、総会にて年度計画を策定し、年に3回程度役員会を開催して活動結果報告及び以後の活動内容を確認しています。
- ◎農家・非農家が協力して、農道の整備や水路の草刈り・泥上げ等の作業を行うことにより、地域住民の連帯感が生まれています。さらに、農道や水路等の農業用施設の維持管理に対する理解が、集落内で深まっています。
- ◎また、施設機能の維持向上・長寿命化に向けた農道のコンクリート舗装などの工事について、長年の経験を生かし、積極的に直営施工で実施しています。
- ◎台風や大雨後には、農地・農道等の施設に隣接する山林から樹木が倒れてくることが頻繁にあります。見回りを定期的に行い、樹木の伐採等を自ら行うことにより被害を最小限にしています。農作業への影響を減らすとともに、日常の往来も確保され地元で喜ばれています。
- ◎これらの活動が評価され、令和元年度の「農地・水・環境のつどい」において、愛知県知事賞（基礎活動部門）を受賞しました。今後も活動を通じて、地域の農業への理解をますます深め、次世代へ続くように役立てていきます。



水路の草刈り・泥上げ



直営施工による
農道舗装



台風や大雨後の
応急措置

■ 1. 活動組織の活動紹介（2）

～ ^{しおざわ}塩沢 地区ふるさと保全会（宮城県 ^{さおう}蔵王 町） ～ ■

～ 地区概要 ～

本地域は、宮城県蔵王町に位置する県内有数の「梨」産地です。塩沢大山果樹団地から望む秀峰蔵王の雄大で華麗な山並みと、田園が織り成す地域を拠点に活動しています。この農村原風景は、平成16年3月にみやぎ蔵王36景に選定されています。

活動範囲は、田29.2ha。対象施設は、水路6.8km、農道6.0km。

～ 主な取組 ～

◎本組織は、平成19年度の農地・水・環境保全向上対策から継続的に活動を行ってきました。一方で、構成員の高齢化などにより活動への参加者が減少傾向となり、草刈り作業や江払い等の保全管理への負担が増加傾向にあります。今後、いかにして地域資源を守っていくかが重要な課題となっています。

◎本地域は、観光地域へ通じる道路に面していることから、ゴミのポイ捨てが多く、年に2回一斉清掃を行っています。また、ゴミのポイ捨て対策として、啓発用看板を設置した結果、以前よりポイ捨てが減少傾向となりました。加えて、景観形成活動としてマリーゴールドの植栽も行っています。

◎このような取組を通じて、引き続き、農家、水利組合、果樹組合、老人会、子ども会等年齢を問わず農家・非農家を含めた地域住民で一体となり、積極的な保全活動に取り組んでいきます。



啓発・普及の看板設置



小学生と一緒に農道のゴミ拾い清掃



マリーゴールドの植栽による
景観形成活動

■ 2. 活動組織の広報誌紹介

～^{わたりしんてん}渡 新田 農地・水保全活動組織(福井県 ^{えいへいじ}永平寺 町)～■

本交付金では、資源向上活動の1つに啓発・普及活動が位置付けられており、多くの組織が特色のある広報誌を発行しています。

本記事では、福井県永平寺町の活動組織が作成した広報誌の画像や作成のポイントを掲載しています。広報誌の画像がご覧になれない方は、以下のURLをご利用ください。

▽農村ふるさと保全通信 HP▽

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hoz/en/index.html

— わたり土里タイムズ～地域で守ろう美しいふる里～ —

☆広報誌の発行頻度、発行対象、配布方法について☆

年1回、1年間の活動が完了する11月頃に、集落内の住民を対象に配布したり、公民館や学生が居住するアパートやマンションへの掲示を行っています。

☆広報誌の内容について☆

多面的機能支払の活動結果の他に、集落の祭りや旅行、そば会等の地域イベントを掲載しています。

☆広報誌の作成のポイントについて☆

- 1 組織や活動の現状維持にとどまらず、見直しや新規着手を行い、よりよい組織にしていこうという思いや、活動を通じ住民が集落に誇りを持ってほしいという強い思いが感じられる様な内容を心がけています。
- 2 広報誌は集落に配布するだけでなく、公民館への掲示や、学生が居住するアパートやマンションへ掲示を行うことから、地区の住民全てに多面の活動を広く知ってもらうことを心がけて作成している。
- 3 写真を多数使用し、その写真にコメントをのせることで、活動の様子が伝わるように工夫しています。また、多面の活動とは別に、集落の祭りや旅行、そば会などの地域のイベントを取り上げることで、「たのしさ」が伝わるように工夫しています。

【北陸農政局農地整備課多面的機能支払室】

永平寺町松岡渡新田
渡新田農地・水保全活動組織
代表 大島 信一



どり
わたり土里タイムズ 第1号発刊
地域で守ろう美しいふる里

みんなで取組む農地・水保全活動が、人と人、をむすび心豊かにお互いを理解、尊重し活動に参加しよう。

農地・水保全活動組織の代表と致しまして一言ご挨拶申し上げます。
代表を拝命致しまして、今年度で7年になります、この間地区の皆様方には活動のたびに、公私共大変お忙しい中、一方ならぬご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、平成23年度よりこの制度を取り入れて以来、美しく自然で温かみを感じるふる里に誇りを持ち、地域を発展及び活性化させようと区民一丸となって取り組んでまいりました。これまでの主な活動内容と致しまして、
県立大学南側、西側の農道及び植樹帯の草刈り・清掃、花の管理等を、男性・女性農家・非農家区民一丸となって年3回行ってまいりました。
又、一昨年までは幹線排水路において、農村環境保全活動の生物の生息状況を小学生の子供を交えて調査をしました。昨年・本年度は景観形成(花壇に花、プランターの設置)等を積極的に行い環境美化に努め、本年度より更に5年間この制度がつづきますので区民の皆様方の絶大なるご協力を賜ります様お願い申し上げます。

保安全管理する地域資源

地目	面積
田	1,217a
畑	0
草地	0
計	1,217a

施設	数量	長寿命化対策計画
水路	4.5km	0.2km
農道	0.6km	
ため池	0	

渡新田総人口 68名

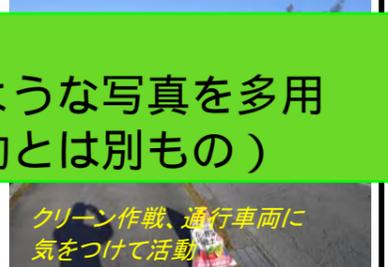
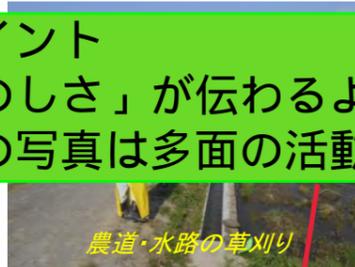
大人		高校生		中学生		小学生		幼稚園	
男性	女性								
26	27	2	2	2	2	2	2	3	2
53名		4名		4名		2名		5名	



吾らの氏神様 日吉神社は北向きである
北向き珍しいな～お参りすると何かご利益あるかも??
ご利益あった人も居たらしい(真実) 4月さくら綺麗だよ～

農地・水保全活動組織の総会風景
3年前一軒、本年一軒住宅が増えたよ。めでたいね

幹線排水路にて生物の生息状況調査
大人、子供を交えて実施。子供達は大はしゃぎ
ナマズ、アユ、カニ、ウグイその他 いーっぱいいたよ



ポイント
「たのしさ」が伝わるような写真を多用
(この写真は多面の活動とは別もの)

ポイント
幅広い住民に親しまれるようなキャッチーなキャプション



農村環境保全活動
景観形成・生活環境保全(景観形成のための植栽)
区民及び他の通行人が綺麗な花で心が癒されると話しかけてくれる
よし来年度はもっと色々な花を増やそうとヤル気が出てくるよ。



ポイント
活動の継続・向上を通じて、地域を発展させていきたいという熱い思い!



区民一同マイペースで多面的機能支払交付金を活用した豊かで美しい農村環境をつくっていきまーす。「みんな、がんばろうぜ。」

当地区は、戸数17戸、人口68名、「アパート住人学生・一般人24名」の小さな集落、永平寺町の一番西の端に位置しています。南は、県下一の九頭竜川に面し、北は県立大学・ソフトパークふくい、に面し田園地帯で緑に囲まれ、清らかな水に恵まれた素晴らしい地域です。又、住人一人一人が理解しあい、大変まとまりのある集落であります。

本年度(令和元年度)より新たな5年間の活動を展開するため、地域で誇れるものは継続し、改革をするべきものは見直し、新規に取り組むものがあれば、積極的に取り組んでいきたいと考えております。そして我がふる里、渡新田地区が永平寺町一番の誇れる地域に発展して行くことを願っています。

年に一度交互に 慰安旅行と地元渡新田産のそば粉で、そば会を楽しんでいます。

■ 3. 新型コロナの感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう！ ■

今年の冬は、いつもと違う、初めての冬です。年末年始の新型コロナ感染拡大を防ぐために、感染リスクが高まる「5つの場面」や感染を防止しながら会食を楽しむ工夫等について紹介します。

＜感染リスクが高まる「5つの場面」＞

1. 飲酒を伴う懇親会等（大声での会話や回し飲み、箸などの共用）
2. 大人数や長時間の飲食
3. マスクなしでの会話
4. 狭い空間での共同生活
5. 居場所の切り替わり（休憩室や喫煙所、更衣室での感染リスク）

感染リスクを下げていくためには、飲食店をはじめとする日常生活や職場でのこれらの場面に特に気をつけていくことが重要です。改めて、3密の回避、手洗い、マスク着用、換気、共用施設の消毒などの徹底をよろしくお願いします。また、新型コロナの感染リスクを下げながら会食を楽しむために、以下のような工夫を実践しましょう！

- 飲酒をするのであれば、1) 少人数・短時間で、2) なるべく普段一緒にいる人と、3) 深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で、楽しみましょう。
- 箸やコップは使い回さず、1人ひとりで使いましょう。
- 座席の配置は斜め向かいにしましょう。
- 会話する時はなるべくマスクを着用しましょう。
- 換気が適切になされているなどの工夫をしている、感染拡大予防ガイドラインを遵守したお店を利用しましょう。
- 体調が悪い人は参加しないようにしましょう。

▽詳しくはこちらをご覧ください▽

<https://corona.go.jp/proposal/>（感染リスクが高まる5つの場面）

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html（新型コロナウイルスについて）

▽お問合せ先▽

大臣官房地方課災害総合対策室

電話：03-3502-8111（内線5133） 03-6744-2142（ダイヤルイン）

FAX：03-6744-7158

【農林水産省多面的機能支払推進室】

■ 編集後記 ■

イギリスで 12 月 8 日、世界で初めて新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。米ファイザー社と独ビオンテック社により共同開発されたこのワクチンは、アメリカやカナダ、バーレーン、サウジアラビアでも民間への接種プログラムが始まっているようです。日本では、現在のところ接種開始時期の見通しは決まっていないものの、ほかにも複数の実用化を控えたワクチンの供給が予定されており、長いトンネルの出口が見えてきたと期待する声も上がっています。

一方で、国内の感染状況は過去最悪の水準となり、「Go To トラベル」が全国で一時的に停止になるなど社会経済への影響が深刻化しています。初夢は正夢になるという言い伝えがありますが、ワクチンの早期普及を願い、寝正月を過ごそうと思います。

◇バックナンバー◇

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！ →

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。
どんどんご活用ください！！



高めよう 地域協働の力！

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-31.pdf

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：岡田、小林）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
